



安全データシート

デーリプラシッド

JA0001

JIS Z 7253:2019 に準拠

作成日：2024年12月15日

改訂日：2025年6月5日

改訂番号:0.3

1. 化学物質等及び会社情報

1.1. 製品識別情報

製品名 デーリプラシッド
主成分 リン酸

1.2. 物質または混合物の確認済み関連用途および非推奨用途

推奨用途 酸性洗剤
非推奨事項 専門的知識を有したユーザーの使用に限定

1.3. 安全データシート提供者の詳細情報

製造元

DeLaval (Tianjin) Co. Ltd No.101,
Wei Shi Road, Tianjin Airport Economic
Area, Tianjin, P.R. China

販売元

デラバル株式会社
北海道札幌市北区北7条西1丁目2-6
電話番号：011-738-2311 FAX：011-738-2312
営業時間：9:00~17:15（土日除く）

2. 危険有害物

2.1. 物質または混合物の分類

急性毒性－吸入（粉塵/ミスト）	カテゴリー 4. (H332)
皮膚腐食/刺激	カテゴリー 1. (H314)
重度の眼の損傷/眼の刺激	カテゴリー 1. (H318)
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	カテゴリー 1. (H370)
急性水生毒性	カテゴリー 3. (H402)
金属腐食性	カテゴリー 1. (H290)

2.2. ラベル要素



注意喚起

危険

危険有害情報

H290 - 金属腐食の可能性がります。
H332 - 吸入すると有害です。
H314 - 重篤な皮膚火傷や眼損傷を引き起こします。
H370 - 臓器に損傷を与えます
H402 - 水生生物に有害です。

注意事項

- P102 - 子供の手の届かないところに保管してください。
P234 - 元の容器にのみ保管してください。
P260 - 粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
P264 - 使用後は手と顔をよく洗ってください。
P270 - この製品を使用するときは、飲食や喫煙をしないでください。
P271 - 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
P273 - 環境への放出を避けてください。
P280 - 保護手袋/保護服/保護眼鏡/保護面を着用してください。
P301 + P330 + P331 - 飲み込んだ場合：口をすすぎ、無理に吐かせないでください。
P302 + P361 + P354 - 皮膚に付着した場合：直ちに汚染された衣服をすべて脱ぎ、直ちに水で数分間洗い流してください。
P304 + P340 - 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢を保ってください。
P305 + P354 + P338 - 眼に入った場合：直ちに水で数分間洗い流してください。コンタクトレンズを着用していて、取り外しやすい場合は外して、引き続き洗浄を続けてください。
P308 + P316 - ばく露または、その懸念がある場合：直ちに救急医療を受けてください。
P316 - 直ちに救急医療を受けてください。
P363 - 汚染された衣類は再使用する前に洗濯してください。
P390 - 物質的な損傷を防ぐためにこぼれた液体を吸い取ってください。
P405 - 保管場所には施錠してください。
P406 - 耐腐食性の内張りが付いた容器に保管してください。
P501 - 内容物/容器は地方自治体の規制に従って廃棄してください。

主成分

リン酸

2.3. その他の危険性**3. 原料の組成/原料に関する情報****3.1. 物質**

非適用

3.2. 混合物

製剤の化学的性質

化学名	CAS 番号	重量%
リン酸	7664-38-2	30-40

4. 応急措置**4.1. 応急措置の解説****眼に入った場合**

直ちに多量の水で洗い流してください。その後、コンタクトレンズを装着している場合は取り外し、15分以上洗い流し、医師の診察/手当てを受けてください。

皮膚に付着した場合

直ちに大量の水で15分以上洗い流し、医師の診察/手当てを受けてください。

飲み込んだ場合

口内を水で洗浄して、適切な量の水を飲んでください。医師の診察/手当てを受けてください。無理に吐かせないでください。意識のない人に口から物を与えることは絶対にしないでください。

吸入した場合

新鮮な空気のある場所に移動して、患者を休ませてください。呼吸がない場合は人工呼吸を行ってください。医師の診察/手当てを受けてください。

4.2. 急性と遅発型両方の最も重要な症状と影響**急性の影響**

これまでの実績ならびに寄せられた情報によれば、指定通りに使用して取り扱う限り、本製品による有害な影響はありません。

遅発型の影響

知見なし

過剰ばく露の影響

知見なし

4.3. 直ちに医療的な対応や特別の治療を受ける必要性の指示**医者への指示**

症状に基づいて治療してください。

5. 消火手段

5.1. 消火剤

適切な消火剤

現地の状況と周囲の環境に合った消火剤を使用してください。

安全上の理由から使用してはならない消火剤

なし

5.2. 物質や混合物によって生ずる特別な危険性

化学薬品によって生ずる固有の危険性

特になし

5.3. 消防士への助言

消防士の保護具と注意事項

いかなる火災時でも、自給式圧力呼吸装置（国家検定合格品）と完全装備の保護具を着用してください。

6. 漏出時の措置

6.1. 人身に関する注意事項、保護具、緊急時の対応

人身に関する注意事項

皮膚、眼、衣類との接触を避けてください。十分な換気を確保してください。粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸い込まないでください。個人用保護具を使用してください。

その他の情報

詳細については、第 12 節を参照してください。

6.2. 環境に対する注意事項

新たな漏れや流出を防止する上で、安全上の問題がなければ、防止措置を講じてください。

6.3. 封じ込めと掃除のための手法と材料

広がらないように、堰き止めて不活性吸収剤で吸い上げてください。排水に流れ込まないように注意してください。処分するまでは適切な密閉容器で保管してください。

6.4. その他参照すべき節

詳細については、第 12 節を参照してください。

人身の保護については、第 8 節を参照してください。

処分上の注意については、第 13 節を参照してください。

7. 取り扱いと貯蔵

7.1. 安全な取り扱いに関する注意事項

取り扱い

適切な労働衛生および安全対策に従って取り扱ってください。皮膚、眼、衣類との接触を避けてください。個人用保護具を着用してください。

衛生一般の注意事項

飲食物や飼料関連物に近づけないでください。本製品を使用する際は、飲食または喫煙をしないでください。汚染された衣類は作業場所から持ち出さないでください。皮膚、眼、または衣服への接触を避けてください。適切な手袋と眼/顔の保護具を着用してください。

7.2. 不適合性をともなう安全な貯蔵の条件

貯蔵

容器は密閉して、乾燥した、涼しい、換気の良い場所に保管してください。金属に近づけないでください。金属が腐食するおそれがあります。

7.3. 具体的なエンドユーザー

ばく露シナリオ

適用外

その他ガイドライン

適用外

8. ばく露管理/人身保護

8.1. 制御パラメーター

導出無毒性量 (DNEL)	情報なし
無影響濃度予測値 (PNEC)	情報なし

8.2. ばく露管理

工学的管理	特に閉鎖領域では、適切な換気を確保してください。
個人用保護具	
眼の保護	サイドシールド付き保護眼鏡を使用してください。
皮膚の保護	長袖の衣服を着用してください。
手の保護	保護手袋を着用してください。
呼吸保護	ばく露限度を超える濃度に作業員がさらされるときは適切な認定保護マスクを着用させてください。
環境ばく露制御値	情報なし

9. 物理的特性と化学的特性

9.1. 基本的な物理的特性と化学的特性に関する情報

物理的状態	液体
外観	無色透明
臭気	情報なし
臭気閾値	情報なし
特性	値
pH	< 2
融点/範囲	データなし
沸点/範囲	データなし
引火点	データなし
蒸気圧	データなし
比重	1.210 (25℃)
水溶性	溶解性
他の溶剤への溶解性	データなし
分配係数: オクタノール/水なし	データなし
自己発火温度	データなし
熱分解温度	データなし
粘度	データなし
爆発性	適用外
酸化特性	適用外

9.2. その他情報

詳細情報	金属の腐食
------	-------

10. 安定性と反応性

10.1. 反応性

データなし

10.2. 化学安定性

安定性	標準状態で安定
-----	---------

10.3. 危険反応の可能性

危険反応の可能性	一部の金属（アルミニウムなど）と反応して水素を放出
----------	---------------------------

10.4. 避けるべき状態

子供が近づかないように注意してください。

10.5. 不適合材料

不適合材料	基材、軽金属（アルミニウム、銅、真ちゅう、亜鉛めっき等）、漂白剤
-------	----------------------------------

10.6. 有害な分解生成物

通常の使用条件下でなし

11. 毒性情報

11.1. 毒物学的影響に関する情報

急性毒性

吸入	吸入すると危険
眼に接触	情報なし
皮膚に接触	情報なし
飲み込み	情報なし

化学名	LD50 経口	LD50 経皮	LC50 吸入
リン酸	1530 mg/Kg (ラット)	2740mg/kg (ウサギ)	3846mg/m ³ (ラット) (1h) ~0.9615mg/L (4h)

刺激性	情報なし
腐食性	腐食性あり。重度の皮膚の火傷や眼の損傷を引き起こす
感作	情報なし
変異効果	突然変異源にリストされた成分なし
発がん効果	知見なし
生殖毒性	知見なし
発生効果	知見なし
特定標的臓器毒性 - 単回ばく露	臓器に損傷を与える
特定標的臓器毒性 - 反復ばく露	情報なし
吸引性呼吸器有害性	情報なし

12. 環境への影響

12.1. 毒性

生態毒性効果

水生生物に有害です。
流出した物質が水路、排水溝、下水道に拡散しないように注意してください。環境への放出を防止してください。

12.2. 残留性と分解性

情報なし

12.3. 生体内蓄積能

情報なし

12.4. 土壌内の移動性

情報なし

12.5. PBTとvPvB 評価の結果

情報なし

12.6. その他の悪影響

知見なし

13. 処分上の注意事項

13.1. 廃棄物処理方法

残留物の廃棄物/未使用製品

地方条例に従って処分してください。廃棄物を下水に流さないでください。

汚染梱包材料

地方条例に従って処分してください。

14. 輸送上の注意**IMDG/IMO (危険物船舶運送規則/国際海事機関)**

14.1. UN 番号または ID 番号	3264
14.2. 適切な輸送名称	3264 - 腐食性液体、酸性、無機、その他事項 (リン酸)
14.3. 危険性クラス	8
14.4. 梱包グループ	II
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

ADR/RID (欧州危険物国際道路輸送協定/欧州危険物国際鉄道輸送規則)

14.1. UN 番号	3264
14.2. 適切な輸送名称	3264 - 腐食性液体、酸性、無機、その他事項 (リン酸)
14.3. 危険性クラス	8
14.4. 梱包グループ	II
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

IATA/ICAO (国際航空輸送協会/国際民間航空機関)

14.1. UN 番	3264
14.2. 適切な輸送名称	3264 - 腐食性液体、酸性、無機、その他事項 (リン酸)
14.3. 危険性クラス	8
14.4. 梱包グループ	II
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOL と IBC コードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

15. 適用法令**15.1. 物質や混合物固有の安全、保健、環境に関する規制/法律****国内規制情報**

日本化学工業協会 (JCIA) GHS ガイドライン、2012 年 6 月
 JIS Z 7252:2019「化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS)」に基づく化学品の分類
 JIS Z 7253:2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達 - 表示および安全データシート (SDS)

国際インベントリー

EINECS/ELINCS すべての成分はリストに掲載または免除されています。

凡例

EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー/EU 届出化学物質リスト

15.2. 化学物質安全性評価

データなし

16. その他情報**第 2 節および第 3 節で参照されている H ステートメントの全文**

H332 - 吸入すると有害です。
 H314 - 重篤な皮膚火傷や眼損傷を引き起こします。
 H318 - 重篤な眼障害を引き起こします。
 H370 - 臓器に損傷を与えます。

H402 - 水生生物に有害です。

H290 - 金属を腐食させる可能性があります。

主要な文献およびデータソース

www.ChemADVISOR.com/

作成日 2024年12月5日

改訂日 2025年6月17日

改訂番号 0.3

改訂メモ

改訂理由 2.2 セッションの更新

免責について

本安全データシートに記載した内容は、発行時点で、我々の知識、情報、意見の範囲内でできる限り正確を期した。本安全データシートに記載した内容は、安全な取り扱い、使用、処理、貯蔵、輸送、廃棄、放出のためのガイダンスとして作成したものであり、保証や品質仕様として扱うことは想定していない。本安全データシートに記載した内容は、指定された特定の材料のみに関係しており、それらの材料を他の材料と組み合わせて使用した場合や、本文で指定していないプロセスで使用した場合は無効とする。

安全データシート巻末